

【様式】平成28年度組織目標評価(組織名:農村振興課)

番号	目標項目	目標値等(目標の内容)	達成状況(成果と課題)	達成度	今後の対応(△・×の項目)	担当所属
1	多面的機能の維持・発揮を通じた農業・農村の振興	<p>農地、農業用施設や農村環境等の保全のための地域共同活動の推進</p> <p>○世代をつなぐ農村まると保全向上対策(農地維持支払)の取組面積拡大 H28 36,600ha (H27 35,760ha)</p> <p>○中山間地域等直接支払交付金の交付面積拡大 H28 1,715ha (H27 1,615ha)</p>	<p>○世代をつなぐ農村まると保全向上対策 H28 36,035ha</p> <p>・平成28年度予算編成時に新規着手を希望していた27組織の内、10組織が事務担当者が決まらないなどの理由で断念しました。</p> <p>○中山間地域等直接支払交付金 H28 1,692ha</p> <p>・新規取組・面積拡大に向けて推進を行いました。希望していた8集落の内、2集落が5年間の活動継続が困難などの理由で合意できず、断念しました。</p>	△	<p>世代をつなぐ農村まると保全向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域農業戦略指針に基づき、未実施集落に入って取組拡大を図ります。</li> <li>・事務の軽減が図れる組織の広域化や事務支援システムの普及を図ります。</li> </ul> <p>中山間地域等直接支払交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町に対し、広域組織化のメリットを説明するとともに、連携して未実施集落等に働きかけを行い、広域組織化と面積拡大を図ります。</li> </ul>	農村振興課
2	「世界農業遺産」認定に向けた情報発信および関連調査	⑤琵琶湖とつながる田んぼの生きもの調査の実施	⑤琵琶湖とつながる田んぼの生きもの調査の実施 一筆型魚道にかかる遡上調査や山辺の生きもの調査を実施し、実態把握に努めました。	○		農村振興課
3	都市農村交流の推進	<p>○しがの里をめぐるものがたりの推進体制の確立 地域協議会の設立:6協議会</p> <p>(関係機関と連携して、より効果的に事業推進するため、目標を変更)</p> <p>○地域DMOへの参画に対する意識醸成を目指す研修会の開催:6回</p>	<p>○農村と観光との連携をテーマとした研修会を7回開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農家民宿魅力向上研修(1月29日)や地域連携魅力向上研修(2月16日)では、農村の地域資源を活用した体験メニューの可能性について熱心な議論が行われ、参加者の意識の醸成が図れました。</li> </ul>	○	農村の地域資源を観光の体験メニュー等に活用していきます。	農村振興課
4	「豊かな生きものを育む水田づくり」による生物多様性を維持・回復する取組を通じた農村の振興	<p>○豊かな生きものを育む水田づくりの取組拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進協議会の設立:第1四半期</li> <li>・出前授業、出前講座の開催 出前授業:7校 出前講座:2か所</li> <li>・取り組み組織数 H28 37組織 (H27 31組織)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動組織、専門家、JA、行政等で構成する推進協議会を7月に設立し、活動組織間の連携強化や研修会の開催、首都圏でのPR活動等による販路拡大など、更なる取組拡大に向けてスタートしました。</li> <li>・小学校等への出前授業(17校)や地域団体への出前講座(3か所)を通して子供たちに活動への理解を広めました。</li> <li>・また、「うみのこ」や環境学習で活用できる小学5年生向けのDVDを作成しました。</li> <li>・取組組織は6組織増え、37組織となりましたが、取り止める組織もあり、継続に向けた支援が必要です。</li> </ul>	◎		農村振興課

番号	目標項目	目標値等（目標の内容）	達成状況（成果と課題）	達成度	今後の対応（△・×の項目）	担当所属
5	中山間地域の活性化	○中山間地域の現状調査の実施 ・中山間地域アンケート・ヒアリング調査：24集落 ・専門家との現地調査：3集落	・集落・市町の協力を得て、目標どおり24集落でアンケートおよびヒアリング調査、うち3集落において現地調査を実施し、集落での暮らしで不安に感じることで、集落の維持・活性化に必要なことについて集約できました。 ・平成29年度は、2か年の調査結果から課題を整理し、庁内・市町と連携を図りながら、中山間地域での施策につなげていきます。	○		農村振興課
6	再生可能エネルギーを活用した農村の振興	○農村地域におけるピコ水力発電の導入 ・普及啓発のための研修会等の開催 2回 ・導入に向けた支援制度の構築	・普及啓発のための研修会等を2回開催しました。 ・ため池安全加速化支援事業で導入に向けた補助制度を構築しました。	○		農村振興課
7	地震・豪雨等の災害に備えた農業用施設（ため池）のソフト対策の推進	○ため池に係る簡易氾濫解析ソフト等を活用したハザードマップ作成 ・重要水防ため池に指定されているため池についてハザードマップの作成 25カ所	・重要水防ため池に指定されているため池について、ハザードマップを26カ所作成しました。	◎		農村振興課
8	地すべり防止施設の点検	○斜面防災カルテの作成とデータベースの整理 ・第Ⅱ期事業（昭和55年度～平成10年度）に造成されたものを対象に実施 上仰木 42 施設	・斜面防災カルテの作成とデータベースの整理を、上仰木45施設で実施しました。	◎		農村振興課